

2024 年 12 月度 (第 416 回) ライフサイエンス分科会

開催日時：2024 年 12 月 19 日 (木) 14:00~15:40

開催場所：Zoom

参加人数：13 名

内容：学術文献に関わる著作権について

記入者：サンメディア 前田亜寿香

発表者：サンメディア 堀恭子

1. 著作権の基本
2. DB 収録コンテンツ・電子ジャーナルの著作権
3. 転載許諾に関するトピック
4. 抄録作成についての出版社の最近の傾向
5. 著作権管理団体の動きと最近のトピック
 - AI と著作権
 - 国内における OA の取り組み
 - その他トピック

■質疑応答

主な質疑応答は以下の通り。

Q：著作権侵害によって裁判になった例はあるか？

A：裁判に至る前に、著作権者から直接クレームが来て対応するというケースを耳にします。

Q:サンメディアから入手した文献は著作権料が含まれているが、どこまでクリアになっているのか？

A:紙面で提供された文献を利用する本人が読んだり、電子で入手した場合は本人の PC に保存するまでの利用がクリアになっている。入手した文献を再複製して社内共有や第三者に提供する場合は、あらためての許諾が必要となる。

Q:ガイドラインから転載許諾を得る際に、「ガイドラインではなく原典の著作権者から許諾を得た方がよい」という説明があったが、ガイドラインの出典も明記したいという要望はあるのではないかと？

A: 原典がある場合、学会で許諾申請を受け付けてもらえず、原典の著作権者から許諾を得るよう指示されます。ガイドラインも出典として記載したい場合は、学会にガイドラインも併記していいか確認する。

Q：著作権管理団体の動きとして、JAC が AI 利用追加に伴う使用料の値上げを行うということだが、CCC の管理著作物も含むのか？

A：CCC から委託を受けた海外著作物の値上げも予定されている。また、JAC-DCL の包括年間費用も製薬会社向けの価格が現行の 4200 円/人から 6300 円/人になる。AI 利用を含まない価格のオプションはなく、すべて AI の社内利用を含んだ価格のみとなる。

2. 次回以降の予定

●次回

日時： 2025 年 1 月 16 日(木) 14:00～16:00

場所： Web 開催

内容： オープンアクセスの最新動向と Wiley の取り組み（仮）

●次々回

日時： 2025 年 2 月 20 日(木) 14:00～16:00

場所： Web 開催

内容： ScopusAI（エルゼビア社）

以上